

あらかわ



区議会だより

編集・発行／荒川区議会 E-mail kugikai@city.arakawa.tokyo.jp
〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 電話03-3802-3111（代表）

No.176

平成16年8月8日発行

平成16年第2回定例会号



尾久小学校にて



南千住駅東口



荒川遊園

本定例会には、議案18件が提出され、このうち、区長から提出された荒川区ふれあい館条例などの議案15件及び議員から提出された意見書2件が、原案どおり可決されました（議案の審議結果は4面に掲載しています）。また、区長提出議案、荒川区男女共同参画社会基本条例は、委員会審査付託後、区長から撤回請求があり、7月1日の本会議で撤回が承認されました。

区議会第2回定例会が、6月22日から7月1日までの10日間の会期で開かれました。初日と2日目には、5人の議員から区政全般にわたり一般質問が行われました（要旨は2・3面に掲載しています）。

【荒川区】
男女共同参画
社会基本条例は
議案17件を可決
撤回

荒川区
ふれあい館条例など
議案17件を可決

掲載記事のご案内

第2回定例会日程

| | | | | | | | |
|------|---------|-------|---------|---------|---|--|--|
| 本会議 | 6月22日 | 本会議 | 6月23日 | 本会議 | 6月28日 | 本会議 | 6月29日 |
| 7月1日 | 保健福祉委員会 | 文教委員会 | 総務区民委員会 | 建設環境委員会 | 社会基本条例は、委員会審査付託後、区長から撤回請求があり、7月1日の本会議で撤回が承認されました。 | 荒川区男女共同参画社会基本条例は、委員会審査付託後、区長から撤回請求があり、7月1日の本会議で撤回が承認されました。 | 荒川区男女共同参画社会基本条例は、委員会審査付託後、区長から撤回請求があり、7月1日の本会議で撤回が承認されました。 |

4面

意見書提出
区議会ホームページ
採択した請願・陳情
区議会の今後の予定
議案の審議結果

3面・2面

| | |
|---------------|-------------|
| 初日 | 若林清子議員（自民党） |
| 2日目 | 相馬堅一議員（公明党） |
| 志村博司議員（公明党） | 尚志会議員（共産党） |
| 斎藤裕子議員（元気クラブ） | |

区政の今をきく

一般質問

助役の収賄事件と 次世代育成支援対策について

若林清子
(自民党)

【問】 助役の収賄事件について
【答】 助役が収賄容疑で起訴された事件は、これまで積み上げてきた区民の区政への信頼を損ないかない事態である。区政の最高責任者である区長として、事件をどのように受け止め、今後どのような姿勢で区政運営を行っていくのかを聞つ。

【答】 助役が取扱を受け、同日付で助役を解職した。今回の事件を重く受けとめ、区長として自らの給料の50%を3ヶ月減額することとした。議会並びに区民の皆様に重ねてお詫び申し上げる。区では、逮捕の翌日に調査検討委員会を設置し、事件の調査、契約制度の改善、区職員の倫理向上の検討を進めていた。この事件を契機に区職員が襟を正し、思い切った改善により区民サービスも持つことのフロスティーディングイメージがマイナスイメージ

【問】 助役の収賄事件について
【答】 助役が、人生の豊かさなどかけがえのない価値を実感しつつ、子育て踏まえ、荒川区らしい行動計画を作成すべきと考えるがどうか。

【答】 保護者が、人生の豊かさなどかけがえのない価値を実感しつつ、子育てで地域社会づくりを重視し、地域のなかで子育てを支え合うしくみ等を創り出すことが、心強い子育て支援になるものと確信している。この基本認識のもと、次世代育成支援対策推進本部を立ち上げたところであり、この検討結果を踏まえ荒川区らしい行動計画を策定していく。

【答】 事件の再発防止のため、チェック機能の強化や透明性を高めるための対策、職員の意識改革が必要と考へるが区の決意はどうか。
【答】 事件の事実関係を早期に明らかにして、実効性のある再発防止策を実施することが最大の課題である。6月中旬に中間まとめを行い、議会に報告する。さらに外部委員の検証により、客観的で公正な調査としていく。

【問】 次世代育成支援対策について
【答】 次世代育成支援対策を設置し、事件の調査、契約制度の改善、区職員の倫理向上の検討を進めている。この事件を契機に区職員が襟を正し、思い切った改善により区民サービスも持つことのフロスティーディングイメージがマイナスイメージ

若林清子
(自民党)

を上回っている一方、大半の女性が子育てに不安や負担を感じている。調査によつて把握した区民意識を踏まえ、荒川区らしい行動計画を作成すべきと考えるがどうか。

【答】 保護者が、人生の豊かさなどかけがえのない価値を実感しつつ、子育てで地域社会づくりを重視し、地域のなかで子育てを支え合うしくみ等を創り出すことが、心強い子育て支援になるものと確信している。この基本認識のもと、次世代育成支援対策推進本部を立ち上げたところであり、この検討結果を踏まえ荒川区らしい行動計画を策定していく。

【答】 事件の再発防止のため、チェック機能の強化や透明性を高めるための対策、職員の意識改革が必要と考へるが区の決意はどうか。
【答】 事件の事実関係を早期に明らかにして、実効性のある再発防止策を実施することが最大の課題である。6月中旬に中間まとめを行い、議会に報告する。さらに外部委員の検証により、客観的で公正な調査としていく。

【問】 次世代育成支援対策について
【答】 次世代育成支援対策を設置し、事件の調査、契約制度の改善、区職員の倫理向上の検討を進めている。この事件を契機に区職員が襟を正し、思い切った改善により区民サービスも持つことのフロスティーディングイメージがマイナスイメージ

【問】 介護保険事業の動向と介護予防対策について
【答】 国の介護保険制度の見直し状況や区の介護保険事業の状況について区民に対し情報提供する必要があると思うが見解を聞く。

【答】 介護保険の置かれている現在の状況を正しく理解していただくため、区の介護保険の現況や国における介護保険制度見直しの節目に出来られる報告書等の内容について、広く情報提供に努めている。その他の質問項目

○ 小児救急医療の充実について
○ 荒川駅前地域の街づくりと仮称「ひぐらしの里」南地区の再開発事業

【答】 介護保険の置かれている現在の状況を正しく理解していただくため、区の介護保険の現況や国における介護保険制度見直しの節目に出来られる報告書等の内容について、広く情報提供に努めている。その他の質問項目

○ 高橋祥三前助役の収賄容疑に対する真相究明と再犯防止策
○ 日暮里駅前地域の街づくりと仮称「ひぐらしの里」南地区の再開発事業

【答】 介護や医療に頼らない「元気なお年寄り」を増やすために、早急に仮称「介護予防10年計画」を策定すべきと考えるがどうか。
【答】 介護予防事業を効果的に進めるためには、地域におけるリーダーの協力が

必要であることから、区としては多様なリーダーの育成に今後とも创意工夫していく考えである。

【答】 P.T.A.活動の新たな展開を考えられるので、学校を通じて、P.T.A.や地域関係の方々に相談していく。
○ 防犯・防災・スポーツ振興等の観点から、地域の実情も調査の上、区内小中学校校庭に夜間照明を取り付けべく、第二次夜間照明整備事業計画」を策定し、早急に検討すべきとするが見解を聞く。

【答】 子どもたちの安全確保のためには、安全を脅かす外的要因から守ることに加え、子ども自身が危険を回避できる能力を身に付けることが大変重要である。

【答】 子ども自身が危機回避能力を個別に身に付けることについてどう取組んでいくべきか、経費の問題なども含め調査研究していく。

【答】 「C.P.I.=非暴力的危機介入法」を教員の危機管理能力向上は、学校の安全体制を確かなものにする重要な要素である。C.P.I.=非暴力的危機介入法は、破壊的暴力的行為を起こす大人に対する危機対応とともに、興奮状態にある子どもに対する対応を身に付けるための具体的なトレーニングなどを調査し、その可能性を検討していく。

【答】 これほど本格的指導員も含め、筋力トレーニングやハーリハーリマシーンの指導員、また、介護予防アドバイザーの育成もあわせて行うべきと考えるがどうか。

【答】 介護予防事業を効果的に進めるためには、地域におけるリーダーの協力が

地域の方々による「スクールガード」を組織していくことが有効であると考えるが、見解を聞く。

【答】 P.T.A.活動の新たな展開を考えられるので、学校を通じて、P.T.A.や地域関係の方々に相談していく。

○ 防犯・防災・スポーツ振興等の観点から、地域の実情も調査の上、区内小中学校校庭に夜間照明を取り付けべく、第二次夜間照明整備事業計画」を策定し、早急に検討すべきとするが見解を聞く。

【答】 子どもたちの安全確保のためには、安全を脅かす外的要因から守ることに加え、子ども自身が危険を回避できる能力を身に付けることが大変重要である。

【答】 C.A.P. Child Assault Prevention(子どもへの暴力防止)の略。子どもがいじめ、虐待、誘拐といった様々な暴力から自分を守るために、教育プログラムを守るために、小中学校の児童生徒が意識をしつかり持ち、自分で暴力から守るために、「C.A.P.の教育プログラム」を導入し、クラス単位で実施すべきと考えるが見解を聞く。

【答】 子どもたちの安全確保のためには、安全を脅かす外的要因から守ることに加え、子ども自身が危険を回避できる能力を身に付けることが大変重要である。

【答】 子ども自身が危機回避能力を個別に身に付けることについてどう取組んでいくべきか、経費の問題なども含め調査研究していく。

【答】 「C.P.I.=非暴力的危機介入法」を教員の危機管理能力向上は、学校の安全体制を確かなものにする重要な要素である。C.P.I.=非暴力的危機介入法は、破壊的暴力的行為を起こす大人に対する危機対応とともに、興奮状態にある子どもに対する対応を身に付けるための具体的なトレーニングなどを調査し、その可能性を検討していく。

【答】 これほど本格的指導員も含め、筋力トレーニングやハーリハーリマシーンの指導員、また、介護予防アドバイザーの育成もあわせて行うべきと考えるがどうか。

【答】 介護予防事業を効果的に進めるためには、地域におけるリーダーの協力が

贈収賄事件究明と政治倫理の確立について
高橋助役起訴を受けて、助役を解職したが、入札にあたって特定業者が利便をはかる「天の声」が働く素地は、区長の政治倫理に対する姿勢が温床

贈収賄事件について
職員に対する姿勢が温床



志村博司
(尚志会)

贈収賄事件究明と マンション建設の 「荒川ルール」について

相馬堅一
(共産党)

贈収賄事件について
職員に対する姿勢が温床

前助役の汚職事件について
この3年間、議会へ
責任を感じており、自らの
給料を減額する条例案を追
加提出した。区内にご心配
ご迷惑をかけたことを心
よりお詫びする。事件の再
発防止のため、工事等の契
約に関する調査検討委員会
において調査・検討を行

前助役の汚職事件について
この3年間、議会へ
責任を感じており、自らの
給料を減額する条例案を追
加提出した。区内にご心配
ご迷惑をかけたことを心
よりお詫びする。事件の再
発防止のため、工事等の契
約に関する調査検討委員会
において調査・検討を行



志村博司
(尚志会)

前助役の汚職事件と 教育について

うべきと考えるが区の見解を問う。
答 これまで区が実施し
分に認識し、検討結果等について速やかに報告して
いく。公務員の倫理と行動規範について、区長はどう
のように考えて職員に対し指導徹底をはかつてき
たか。また区長自身どうで
あつたか。

答 每月2回、「朝の区長放送」を実施し、区長の方針や考え方を職員に浸透させている。特別職を含む全職員の公務員倫理の徹底に銳意努めしていく。

答 議会へ報告がな
かつたり、事後報告の事例
が見られるが是正すべき
である。また、不祥事の再
発防止のため、工事等の契
約制度の構築を早期に行

答 東京都の調査では、
学力の定着状況を測る目
安として正確率70%を設
定しており、これを超えた
国語、英語、社会について
は、習熟度別学習の効果等
が徐々に現れていると認
識している。調査結果の公
表については既に本区独
自に学校別の調査結果を
公表しており、公表は考
えている。

答 区では、非常通報装
置の設置、危機管理マニュ
アルの整備、訪問者の名札
着用、学校情報配信システ
ムなどの体制を整えてき
た。オートロック方式の導
入にあたっては、保護者や
地域の方々に、指摘の点に
ついて、十分な周知を行
う。その他の質問項目

答 ○家庭ごみの有料化につ
いて
答 今回の不祥事を踏まえ、
区として「政治倫理条例」
を提案し区民の信頼を回復
すべきではない。

答 「あつせん利得処罰法」で平成13年から議員や
首長には法整備が行われた。
現在、調査検討委員会に
おいて職員の一層の倫理
確立に向けた方策の検討
をしており、法との整合性
を勘案し、総合的視点に立
ち考えていく。

答 職員が常に区民の気
持ちを受け止め、区民の目
線で仕事に取り組むよう指
導してきたが、今回の事態
は区民との信頼関係を裏切
る形となった。区長が先頭
に立つて職員の意識改革と
士気高揚に努めていく。
男女共同参画社会基本条例
条例と基本法との関
係をどう認識しているか。
答 基本法を踏まえ、実
情に即した内容となつてい
る。

答 他の質問項目

○年金、生活保護扶助費等
の削減に反対すべき

○「最低保障年金」が必要
である

○生活保護扶助費の老齢加

問 学校節水装置設置
について、蛇口1カ所5千円を超える随意契約は異常ではないか。他の手法や地元業者活用などの検討など再発防止に努める。

問 荒川区の信頼回復のために何をすべきか
答 何をすべきか

答 本工事は特記仕様で製品を指定したものであり、代理店契約は確認を行つたとされる(株)バーグリーの施工事務内容を明らかにすべき。

答 本契約は単なる器具とフィンランドラップセット社との代理店契約の存在をどのように確認したが、また、下請工事を行つたとされる(株)バーグリーの施工事務内容を明らかにすべき。

答 マンション建設に対する「荒川ルール」について建設予定企業との協議があつたことは、住民生活と環境保護に軸足を置いた区の立場を明確にすべき。

答 「荒川ルール」は大

规模マンションの建設にあたり、周辺地域の生活環境や社会基盤整備に協力する業者などを誘導してはどうか。

答 「荒川ルール」により、開発事業者、住民双方

が十分に話し合うことで、助役に極端な権限の集中があつたのではないか。

答 事実関係の調査を進めるなかで、事務手続きやチェック機能などにいくつかの課題があつたのではないと考える。今後、外部の専門委員による検証を進め、再発防止に向けた取組みを進める。

答 制度づくりや仕事のシステムを変えることは必要だが、一区政の健全化で肝心なのは、眞面目

問 (株)バーグリーとフィンランドラップセット社との代理店契約の存在をどのように確認したが、また、下請工事を行つたとされる(株)バーグリーの施工事務内容を明らかにすべき。

答 本契約は単なる器具とフィンランドラップセット社との代理店契約の存在をどのように確認したが、また、下請工事を行つたとされる(株)バーグリーの施工事務内容を明らかにすべき。

答 本契約は単なる器具とフィンランドラップセット社との代理店契約の存在をどのように確認したが、また、下請工事を行つたとされる(株)バーグリーの施工事務内容を明らかにすべき。

答 マンション建設に際し、まわりくと環境配慮の基準を設け、協力事業者を明瞭にしてはどうか。例えば、環境に配慮した建設手法、近隣の日陰緩和等環境配慮学校・保育園等社会基盤整備に協力する業者などを誘導してはどうか。

答 「荒川ルール」により、開発事業者、住民双方

が十分に話し合うことで、助役に極端な権限の集中があつたのではないか。

答 事実関係の調査を進めるなかで、事務手続きやチェック機能などにいくつかの課題があつたのではないと考える。今後、外部の専門委員による検証を進め、再発防止に向けた取組みを進める。

答 制度づくりや仕事のシステムを変えることは必要だが、一区政の健全化で肝心なのは、眞面目

問 教育について
答 これまで区が実施し
分に認識し、検討結果等について速やかに報告して
いく。公務員の倫理と行動規範について、区長はどう
のように考えて職員に対し指導徹底をはかつてきて
たか。また区長自身どうで
あつたか。

答 每月2回、「朝の区長放送」を実施し、区長の方針や考え方を職員に浸透させている。特別職を含む全職員の公務員倫理の徹底に銳意努めしていく。

答 議会へ報告がな
かつたり、事後報告の事例
が見られるが是正すべき
である。また、不祥事の再
発防止のため、工事等の契
約制度の構築を早期に行

答 東京都の調査では、
学力の定着状況を測る目
安として正確率70%を設
定しており、これを超えた
国語、英語、社会について
は、習熟度別学習の効果等
が徐々に現れていると認
識している。調査結果の公
表については既に本区独
自に学校別の調査結果を
公表しており、公表は考
えている。

答 区では、非常通報装
置の設置、危機管理マニュ
アルの整備、訪問者の名札
着用、学校情報配信システ
ムなどの体制を整えてき
た。オートロック方式の導
入にあたっては、保護者や
地域の方々に、指摘の点に
ついて、十分な周知を行
う。その他の質問項目

答 ○家庭ごみの有料化につ
いて
答 今回の不祥事を踏まえ、
区として「政治倫理条例」
を提案し区民の信頼を回復
すべきではない。

答 「あつせん利得処罰法」で平成13年から議員や
首長には法整備が行われた。
現在、調査検討委員会に
おいて職員の一層の倫理
確立に向けた方策の検討
をしており、法との整合性
を勘案し、総合的視点に立
ち考えていく。

答 他の質問項目

○年金、生活保護扶助費等
の削減に反対すべき

○「最低保障年金」が必要
である

○生活保護扶助費の老齢加

意見書提出

本定例会では2件を可決し、関係機関に提出しました。

教育基本法の早期改正を求める意見書(要旨)

わが国の教育は、民主的で文化的な国家建設を目指した教育基本法のもと、半世紀にわたり日覚しく普及・発展するとともに、社会経済にも大きく貢献してきました。しかし戦後50年余年の間に社会情勢は大きく変化し、家庭や地域社会における教育に関する役割や責任が十分に果たされていないこと、伝統・文化を尊重する意識の欠如など、教育のあり方そのものが問われています。

こうした中、昨年3月、中央教育審議会は、教育基本法の抜本的な改正を必要とする答申を取りまとめたところです。わが国の将来を担う子供たちが、未来に夢や希望を抱き、たくましく育んでいくためには、新しい時代の教育の基本像を明示するとともに、確実に実現していくことが必要です。

よって、荒川区議会は、国会及び政府に対し、左記の事項を踏まえ、早急に教育基本法を改正するよう強く要請します。

記

- 1 社会の存立基盤である教育の新しい時代における在り方を真剣に検討すること。
- 2 中長期的視野に立つて教育施策を総合的かつ計画的に推進すること。
- 3 歴史・伝統・文化を尊重すること。
- 4 人材・教育大国の実現に取り組むこと。
- 5 社会の形成者としての公徳心や国際感覚を併せ持った人材を育成すること。

(衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・文部科学大臣あて)

介護予防対策の拡充を求める意見書(要旨)

わが国は、今後十数年間に、急速に人口の高齢化が進みます。そうした中で、目指すべき社会の姿は、「元気な高齢者が多い社会」であり、高齢者が健康を保持し、生涯にわたる生き生きと暮らせる社会を築くことが重要な課題であります。

こうした観点から、高齢者が生涯にわたって生き生きと暮らすためには、これまでも力が入れられてきた健康増進・疾病予防の更なる拡充・強化と併せて、要介護状態にならないようにするための介護予防対策が一層の重要性を増して、るものと考えます。

介護保険制度は施行後5年を目途として制度全般にに関する必要な見直し等を行うこととされていますが、その際、現行制度における要支援や要介護度1の軽度の方々の健康増進策の強化を図るとともに、認定外の虚弱の方々を要介護状態にさせないよう新たな介護予防サービスを創設するなど、介護予防対策に全力を擧げるべきであります。

よって、荒川区議会は、政府に対し、わが国の高齢化のピーク時を視野に入れて、中長期的な計画を策定し、効果のある介護プログラムを開発するなど、介護予防対策の更なる拡充を図ることを強く要請します。

(内閣総理大臣・総務大臣・厚生労働大臣あて)

【趣旨】
採択した
請願・陳情

● 平成15年
第27号 請願

ひぐらし小学校校庭
に夜間照明設備の設置を求める請願

荒川区議会ホームページをご覧ください

あらかわ区議会



荒川区議会では、ホームページを開設しています。
ホームページでは、議会のしきみや役割をはじめ、請願・陳情の提出方法、会議の予定、本会議録の検索など、さまざまな情報を掲載しています。
また、平成15年第4回定例会からは、本会議の模様を録画中継しています。
24時間いつでも本会議の模様を「観」になります。

や役割をはじめ、請願・陳情の提出方法、会議の予定、本会議録の検索など、さまざまな情報を掲載しています。
また、平成15年第4回定例会からは、本会議の模様を録画中継しています。
24時間いつでも本会議の模様を「観」になります。

[ホームページアドレス](http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/)

区議会の今後の予定

| | 本会議 | 常任委員会 | | | | 議会運営委員会 特別委員会 |
|-------|-----|--------|----------------|---------|---------|------------------|
| | | 総務委員会 | 文教委員会 | 保健福祉委員会 | 建設環境委員会 | |
| 平成16年 | 8月 | 31日(火) | 31日(火) | | | |
| | 9月 | | | 3日(金) | 3日(金) | |
| | 10月 | 25日(月) | 25日(月) | 26日(火) | 26日(火) | |
| | | 16日(火) | 16日(火) | 17日(水) | 17日(水) | |
| | 11月 | 第3回定例会 | 本会議関連の委員会を開会予定 | | | |
| | 12月 | 第4回定例会 | 本会議関連の委員会を開会予定 | | | |
| 平成17年 | 1月 | 19日(水) | 19日(水) | 21日(金) | 21日(金) | |
| | 2月 | 3日(木) | 3日(木) | 4日(金) | 4日(金) | |
| | 3月 | 第1回定例会 | 本会議関連の委員会を開会予定 | | | |

必要に応じて開会されます

開会時刻は原則として本会議は午後1時、委員会は午前10時です。また、会議の日程、時間は変更となる場合があります。本会議、各委員会は傍聴することができます。傍聴をご希望の方には、会議当日、区役所5階で傍聴券を発行します(先着順)。なお、委員会において定員を超える場合は、抽選となりますので、ご了承ください(抽選は開会10分前に行います)。会議の予定、傍聴に関する詳細は、議会事務局までお問い合わせください。内線3616